JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	宮崎支部	(2)記載者氏名:	内山　憲一	会員番号:	13989	事務局整理記入欄		宮崎－6
分水嶺区分	獅子戸岳･新燃岳鞍部～K186～K187～中岳･御鉢鞍部			(3)山行日:	2003年	11月	1日	(4)天候 曇り

(5) 参加者氏名および会員番号

内山　憲一	13989		
		計	1名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録･位置確認 (出発点･ピーク･峠･到達点など、主要ポイントに関して) ･所要時間･道の状況

ｺｰｽ概略:	湯之野から労災病院の裏山を通って新湯温泉経由で獅子戸･新燃鞍部。新燃から中岳を通って御鉢鞍部へ下降。
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	車で鹿児島から霧島神宮、高千穂河原経由湯之野。

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	湯之野	霧島温泉	130	51	49.2	31	53	24.0	817		9:10		
分水嶺到達点	獅子戸･新燃鞍部	高千穂峰	130	52	55.9	31	55	8.5	1,321	11:21	11:25	A-2	
K186	新燃岳	高千穂峰	130	53	12.4	31	54	35.1	1,421	11:48	11:50	A-1	
K187	中岳	高千穂峰	130	53	34.7	31	53	59.8	1,342	12:10	12:30	A-1	
分水嶺離別点	中岳･御鉢鞍部	高千穂峰	130	54	2.8	31	53	28.3	1,021	13:30	13:35	B-2	
歩行終了点	高千穂河原	高千穂峰	130	53	31.3	31	53	5.9	964	13:56		A-1	
										総歩行時間 (休憩時間を除く) :			4時間00分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
K186	新燃岳			未確認	標石がない。なお火山基本図では三角点の表示なし。
K187	中岳			未確認	標石はあるが三角点ではない。1332m三角点は分水嶺上にはない。

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

中岳までは縦走路で整備された登山道。御鉢との鞍部への道は以前使われていたものの現在は廃道となっていて一部やぶこぎ。
地図に記載された中岳の下山道は旧道で今回歩いたルートに近い。実際は南に下るルートとなっている。
地点コードK187は中岳の三角点で1332m、火口壁の南西にあるが、分水嶺は東側を通っており、分水嶺から外れている。
前項では東側の標石のある最高点をK187として記入したが、三角点ではない。

(9) 水および植生に関連した特記事項

新燃岳は現在も活動中の火山で上部は草地となっている。
中岳も比較的新しい火山で上部は草地となっており、御鉢へのくだりの斜面は侵食が進んでいる。

(10) その他の特記事項

歩行終了点から歩行開始点まで自転車利用で戻る。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:　新燃岳から韓国岳と獅子戸岳を振り返る